

脱スパイクタイヤ運動

道路の粉じん公害が社会問題となったスパイクタイヤ。本市では全国に先駆けて市民総ぐるみの脱スパイクタイヤ運動が広がり、市政だよりでも複数回にわたり取り上げました。市民協働の取り組みによりスパイクタイヤは廃止となりました。

▶製造中止となった国産最後のスパイクタイヤを大きくレイアウト



1991



▲スパイクタイヤのピンを抜く様子

人文字に挑戦!

人口100万人の達成記念、政令指定都市30周年のそれぞれの節目に人文字にチャレンジ。準備から撮影まで多くの方々の協力によって完成しました。

▶東二番丁小学校の皆さんによる人文字。この年は市制施行110周年・政令指定都市10周年でもあります



1999

▶開校30年目の長町南小学校の皆さんと



2019

杜の都・仙台

杜の都の「杜」は市民が丁寧に手入れをし、育ててきたもの。その代名詞であるケヤキ並木が幾度も表紙を彩ったほか、みどりと共生する都市を目指す百年の杜づくりの取り組みなども紹介してきました。

▶今より背が低い50年以上前の定禅寺通のケヤキ並木。街路樹を大切に呼び掛けています



1969



1994

二つの大震災

全国初の都市型の地震と言われた昭和53年6月12日の宮城県沖地震。発生直後の市政だよりでは、表紙に市民の皆さんへの市長メッセージとガスの復旧作業を伝える写真を掲載しました。平成23年3月11日の東日本大震災の際も、なんとか印刷にこぎつけた4月号で、33年前と同じく市民の皆さんへ市長メッセージを届けました。



1978



2011

発見! 紙面に登場した仙台ゆかりの方々

羽生結弦選手の活躍



2018

当時中学2年生の羽生選手が本市の「スポーツ栄光賞」を受賞した記事を発見しました。その初々しい姿から9年後、オリンピックで2連覇を達成。仙台のまちが歓喜に包まれたパレードの様子をお伝えしました。



2009

表紙にあの人気お笑い芸人も!

仙台市出身の人気お笑い芸人・サンドウィッチマンの伊達みきおさんが、市政だよりの表紙に登場(写真左)。母校の八乙女中学校の裏山が火事になったのを発見して、先生や他の生徒と一緒にバケツリレーで鎮火したことが紹介されています。



1988

市役所本庁舎

まちのランドマークである市役所本庁舎。昭和40年には、完成したばかりの現庁舎、解体前の旧庁舎がそれぞれ表紙を飾りました。現在、建て替えの検討が進む新庁舎についても、今後折々に紹介していきます。



1965



1965

暮らしを支える市民の足

市民の足として私たちの移動に不可欠な公共交通。市電やバス、そして地下鉄と、市政だよりでもその時代ごとに、さまざまな情報を詳しく伝えてきました。



1975



1987



2015

この特集に関するお問い合わせは、広報課 ☎214・1150、FAX211・1921

市政だより
1800号

これからも
皆さまの身近に



1935

▲第1号は「仙台市公報」として発行。昭和23年に、公募で選ばれた「仙台市政だより」に名称が変わりました